

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/03/22

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.31	0.32
JPY/THB	0.2395	0.0015
USD/JPY	151.62	0.36
EUR/THB	39.43	0.12
EUR/USD	1.0860	-0.0062
USD/CNH	7.222	0.010
SGD/THB	27.02	0.15
AUD/THB	23.85	0.14
USD/INR	83.15	-0.02
USD Index	104.01	0.62

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.250	-0.001
10Y (THB)	2.544	-0.009
5Y (USD)	4.253	0.009
10Y (USD)	4.267	-0.006

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,184.7	23.7
WTI (Oil)	81.07	-0.61
Copper	8,950.5	22.5

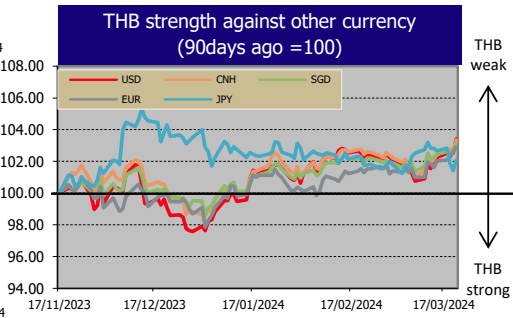
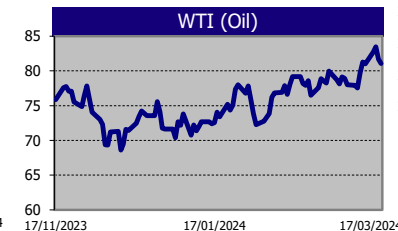
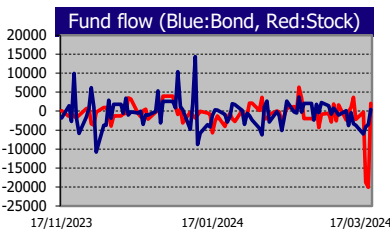
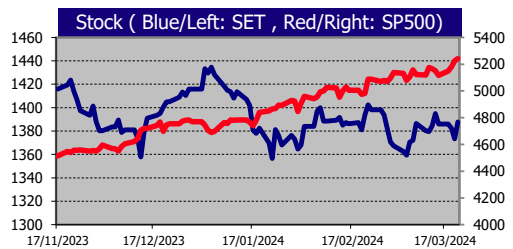
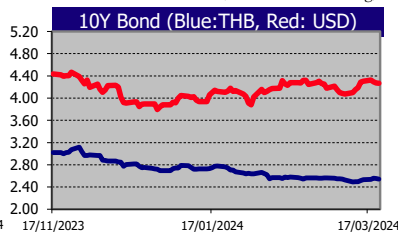
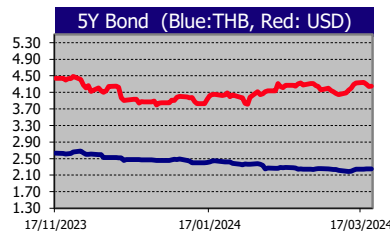
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,387.62	14.44
NIKKEI (JP)	40,815.66	812.06
DOW (US)	39,781.37	269.24
S&P500 (US)	5,241.53	16.91
SHCOMP (CN)	3,077.11	-2.57
DAX(GER)	18,179.25	164.12

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,038	22110.8
Bond net flow	438	4024.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。36パーツ手前で取引を開始。FOMCを一旦通過したため、ドルパーツはバンコク時間終盤まで小動きとなり、同日安値圏で推移。その後はオンショア市場の終盤頃、スイス中銀がサプライズで利下げを発表すると、スイスフランに対するドル買いが広く他通貨にも影響を与え、ドルパーツは36パーツ台へ上昇。その後の海外時間では強めの米経済指標が発表されて下落していた米金利が上昇、ドル買いとなり、ドルパーツは更に上値を伸ばして36.31で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。150円台後半で取引を開始。日銀会合後と本邦祝日の21日に円安が進んだため、鈴木財務相から円安牽制がなされて上値重く推移していたが、米金利上昇を背景に東京時間終盤には下げ幅を取り戻した。スイス中銀が事前予想に反して利下げを行い、対スイスフランでのドル高がドル円にも波及する格好で151円台半ばへ上昇。その後一時的に下落するも、米新規失業保険申請件数の減少や、米2月中古住宅販売件数の予想比増など強い材料が確認されると151円台後半まで上値を伸ばし、151.62レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日は英中銀(BOE)が政策金利の据え置きを決定した一方で、スイス中銀がサプライズとなる利下げ(1.70%→1.50%)を行いました。表現の程度の差はありましたが、どちらの中銀にもインフレとの闘いに対する勝利の認識は共通していました。スイス中銀はコロナ禍以降では主要中銀(G10)で初めて利下げに踏み切っていて、BOEやECB、FRBが利下げのタイミングを図るのに苦労している状況下、一歩先を行った格好です。一方、今週17年ぶりの利上げに踏み切った日銀は、先週の春闘集計結果や今朝方発表された2月全国コアCPIが4カ月ぶり高水準という状況が示すように、引き続きインフレとの闘い真っ只中にいます。インフレとの闘いが見通しにくいのはタイ中銀も主要中銀と同じところですが、直近ではタイ大手銀の一角が2024年上半年にタイ中銀が2回利下げを行う(残り上半期2回すべてのMPCで)という大胆な予想を出しているため、昨日のスイス中銀のサプライズ利下げがあったように、まだ少し先ですが4/10のタイ中銀MPCに対する警戒や為替ヘッジの検討は開始してもいいのかもしれません。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.